| 場環境で | |
|--------|--------------------|
| めに、数 | 覚悟であります。 |
| 図ってい | 困難に立ち向かう、その先頭に立つ |
| かつ計 | 目指すまちづくりに向け、あらゆる |
| 基づき数 | 市民の皆さまと一丸となり、本市が |
| よって十 | つ」「ONE TEAM」の精神の下、 |
| 学校教 | 私も、あらためて「奥州市はひと |
| 「当村 | とは記憶に新しいところです。 |
| 学会 | で勝ち抜き、多くの感動を与えたこ |
| | をスローガンに史上初のベスト8ま |
| まいりナ | が「ONE TEAM(ワンチーム)」 |
| などに、 | ワールドカップにおいて、日本代表 |
| 和的な世 | |
| また、 | |
| 輝く」数 | 設ける考えであります。 |
| の諸計画 | や関係団体と膝詰めで対話する場を |
| 市総合計 | 30地区を回り、これまで以上に市民 |
| ある「当 | の地域課題について、私自身が市内 |
| にわたて | 行ってきたところですが、それぞれ |
| 学校教室 | へ説明し、積極的に意見交換などを |
| きな役割 | が高いテーマについては、地元地域 |
| 敬意、こ | 施設運営といった、地域住民の関心 |
| 教育は | キー場の民間移譲、指定管理による |
| | これまでも市営温泉施設や市営ス |
| 間市教室 | ランを確実に実施してまいります。 |
| 政方針 | の確立に向けて、市行政経営改革プ |
| 田村 | どを行いながら、持続的な行政経営 |
| 50 | 助制度の適正化に向けた取り組みな |
| _ | 手数料、減免制度の見直し、各種補 |
| | り方についての検討、現行の使用料、 |
| | し、公共施設の適正配置や管理のあ |
| ● 令 | に見合った事務事業の抜本的な見直 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| が、引き | 「地域愛醸成」の4つの基本目標を |
| 療を再開 | 「子育て・結婚支援」、「移住定住」、 |
| が立ち、 | 合 |

発信し、 得につなげてまいります。 みを一層充実させ、奥州ファンの獲 情報といった地域資源を広く内外に ション課」を新設します。 発信・活用するための「都市プロモー 具体的には、 新市立病院建設に向けた検討につ 本市をアピールする取り組 本市の魅力を効果的に 人・モノ・

らず、

いかに市の魅力を高めていく

らなる飛躍を目指してまいります。 の取り組みを基礎として、市政のさ かが重要であることから、これまで

直面する課題への取り組みと決意

まちづくりを進める上での最重要

ては、持続可能な市政運営にとど、増しています。こうした状況にお

持続可能な市政運営にとどまています。こうした状況におい

市政を取り巻く環境は一層厳しさを

めてまい いては、 が立ち、2年度中には小児科外来診院に新たな小児科医が着任するめど スムーズな合意形成が図れるよう進 地域医療関係機関との連携を含め、 ち、 開できる見通しとなりました。2年度中には小児科外来診 さ続き医師の確保につい 地域医療介護計画に基づき、 ります。今般、 総合水沢病 て、

市はこれまで「市まち・ひと・しご課題は、人口減少対策であります。

築を推進してまいります。 素で効率的な交通ネッ ワ クの構

目指すべき都市像実現のために

な見直しを行うこととしました。 な見直しを行うこととしました。 立が不可欠であります。 るためには、 本市の目指すべき都市像を実現す 具体的な手法としては、 安定した財政基盤の確 しかし、 財政規模 予

| | | | 施政方錄 | +• | 部門短 | 別の | 主な | 重点 | 項目 | | | | | |
|---------------|----------------------------------|--------------------|-----------------------------|----------------|----------------------------|------------------|-----------------------------|--------------------|---------------------------------|---------------------|-----------------|-----------|-------------------|----------|
| ■安全・安心な水の安定供給 | ■地域と一体となった総合防災訓練■空き家の適正管理や利活用の促進 | 環境にやさしい安全・安心なまちづくり | ■新たな工業団地の整備■市農業振興ビジョンへの取り組み | 豊かさと魅力のあるまちづくり | ■子育てを支える環境整備■第3期市地域福祉計画の策定 | 健康で安心して暮らせるまちづくり | ■学校施設の計画的な修繕■具体的な学校再編に向けた検討 | 未来を拓く人を育てる学びのまちづくり | ■各種スポーツ大会を通じた本市の■協働の提案テーブルの有効活用 | みんなで創る生きがいあふれるまちづくり | ■積極的な誘致活動への取り組み | ーLCプロジェクト | ■第2期総合戦略の効果的な施策展開 | 人口プロジェクト |

和2年度教育行政方針 へひとりが輝 く 教 育

の推進

保存と活用

Ø

検索

を述べました。その概要を紹介します。 不茂樹教育長は2年第1回奥州市議会定例会で、 本年度の教育行

F委員会事務局教育総務課 (江刺総合支所・234-) 1 3 2 0)

画に基づき、「一人ひとりが る学習の中で、 推進のため、 教育を推進してまいります。 前画や教育振興基本計画など 子ぶ」ことを常に念頭に置き、 剖を持つものです。 てして社会性を育むうえで大 「知育・徳育・体育」の調 社会教育と引き続く生涯 自己の形成や、 学校教育の充実 本市の伝統で 家庭教育 相手への

ます。 きめ細かな施策を展開して

教育環境の充実 る力」を育む

教職員の健康・安全を守る職ていく必要があります。そのた訂画的に、教育活動の充実を 言画的に、教育活動の充実をこ教職員が一丸となって組織的、支えられており、教育課程に **教育は、各学校の学校経営に** くりを進める学校教職員安

育課程の編成の工夫」について、実や生活時程の見直しなどによる「教革」を推進します。特に、授業日数一層高めるため「教職員の働き方改 進」です。 見直し」、 立・私立などの垣根を越えた連携、り組みます。①幼稚園と保育所、公とし、次の4つの項目に重点的に取 校経営 進」、「共に学び、共に育つ教育の推員の同僚性を大切にした教育の推 す。 援の充実を図るための「幼小連携の②小学校との円滑な接続に向けた支 を踏まえた「確かな学力を保障する 進」、「家庭・地域との協働による学 践モデル校を指定して取り組みます 合う時間を確保し、 全衛生委員会の取り組みを継続しま 令和2年度は、学校教育の土台を また、教職員が児童生徒と向き 「の充実」、 ③新学習指導要領の趣旨 ④「特別支援教育の 「復興教育の推進」 教育の質をより 推

ます。 向けて全力で取り組んでまいります。 理念の下、 教育への変化が求められる中、夢や 究、 たちが郷土を理解して誇りを持つこ ることができるよう、 をたくましく生き抜く力を身につけ 未来である」とする教育行政の基本 にとっての希望であり、 とする奥州の子どもたちは、私たち 希望に向かって力強く進んでいこう 認め合える社会を創り上げるための とができるよう、歴史遺産の調査研 動における人づくりの資源でもあり 魅力ある郷土づくり、 おります。 史遺産であり、 「学ぶことが奥州市の伝統であり 教育を巡る環境は大きく変容して 変化の時代をたくましく 文化財は、 生き抜く力を 適切な保存と活用を進めます。 市民、 子どもたちが変化の時代 自分を見つめ、 土づくり、市民の学習活り、地域社会の活性化や、先人の知恵を秘めた歴 特に未来を担う子ども 教育の発展に 宝です。 お 互 いを

*全文は市HPでご覧いただけます。 奥州市 施政方針

| ●令和2年度施政方針 | | |
|-----------------------------|------------------|-------------------|
| 全国から「選ば」 | 「選ばれるまち」に | |
| 小沢昌記市長は2年第1回奥州市議会定例会で、 | 会定例会で、本年度の市政運営の | |
| 基本となる施政方針を述べました。その概要を紹介します。 | の概要を紹介します。 | 取り組んでまいります。 |
| 問本庁政策企画課(☎34−2125) | | バス交通は、利用者減少による赤 |
| | | 字路線の増大、バス運転士不足など、 |
| 地方分権が進む中、平成の大合併 | 定め、人口減少対策に取り組んでま | 市の公共交通をとり巻く環境が厳し |
| によって誕生した本市も令和2年度 | いりました。 | さを増しています。バス路線を張り |
| で合併から15年目を迎えます。 | これまでの成果と反省を踏まえな | 巡らせるという従来の発想を転換し、 |
| 人口の東京一極集中が進む中で、 | がら、より実効性のある施策展開を | 移動手段を持たない、真にバスが必 |
| 本市においても人口減少に歯止めが | 目指すため、第2期総合戦略を策定 | 要な市民は誰なのかを見極め、市民、 |
| かからず、少子高齢化が進むなど、 | し、組織再編も併せて行いました。 | 交通事業者、行政の協働により、簡 |